

## 不適合情報

2017年8月29日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	直流125V分電盤(2B)遮断器点検のため受電遮断器(2B-3)を開放した際に、濃縮廃液処理系シール水ポンプが停止したことを確認した。当該事象の原因を調査。	
2	7号機	原子炉建屋1階(非管理区域)壁面の穴開け作業時、埋設電線管(樹脂製)および避難誘導灯電源ケーブルを損傷させたことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
3	7号機	タービン建屋1階復水器室内(管理区域)の電線管中継箱から微量の水の滴下(汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該事象の原因を調査し点検・修理。	